

連盟会報

発行日：2020(令和2年)01月01日

発行：一般財団法人 日本抜刀道連盟

◆企画・構成・編集◆連盟本部《広報部》

…事務局… 〒130-0026

東京都墨田区両国2-21-5 両国ダイナミックプラザ 802号

☎ 03-3631-5851 FAX: 03-3631-5852

迎春

令和2年元旦(2020年)



連盟名譽会長
参議院議員
岡田 広先生



財団代表理事
連盟会長
大江 正男

連盟会員各位の益々の
「ご精武とご健康」
併せて本連盟の発展を
心からお祈り申し上げます。
連盟会長 大江 正男
本部 役員一同

◆修錬と絆…絆と連帯◆



財団
連盟
中世古
相談役
評議員



財団
連盟
金子
参翼
評議員



連盟
中北
祐嗣
参与



財団
連盟
兼中
島
副会長
広報部長
正 夫



財団
連盟
兼菅
野
副会長
事務局長
茂



財団
連盟
大塚
教務部長
光 男



教務
遠藤
次長
仁



教務
藤田
次長
久男



広報
小林
次長
克巳



財団
連盟
副会長
齋藤
光正



事務
藤田
局長
僚



事務
猪俣
局長
武士



教務
柴田
部員
輝久



會計(補)
高橋
道夫



財団
橋園
評議員

…協力者…



専属
保泉
写真家
正夫



財団
連盟
佐藤
幹事
監査
敬 子

… 菊づくり 菊みるときは 陰の人 …

選手各位の活躍を祈り…全国大会と言う“菊の大輪”を咲かせる為に
大会成功の陰で“黒子役”に徹する“本部役員・大会役員”の横顔

【安全管理委員】

大会
公認
準備
委員
者



- 猪膝 武士 (武相会)
- 田村 悟 (川崎支部)
- 山下 秀造 (士成会)
- 山口 博 (英信館)
- 藤原 弘通 (八千代)
- 城谷 光俊 (武相会)
- 成田 英右 (英信会)
- 富川 仁 (川崎支部)
- 軽部 慎也 (山形支部)
- 長畑 卓治 (大阪支部)

- 大会実行委員長
中島 正夫(副会長)
副委員長
菅野 茂(事務局長)
- 進行委員長
藤田 久男(教務次長)
- 刀剣検査員
平岡 茂範(讃岐支部)
佐藤 淳一(山形支部)
堀内 城夫(士成会)

【公認審判団】



大会
公認
審判
員
団

審判長 大塚 光男 (教務部長)

【大会準備委員】

- 総責任者 小林克巳(広報次長)
- ◆ 記 録
猪膝 武士 (武相支部)
" 藤田 僚 (事務局員)
" 増田 幸弘 (東京道場)
- ◆ 受 付
高橋 道夫 (本部会計)
" 甲野 朋子 (士成会)
" 柴田 輝久 (教務部員)
- ◆ 接 待
佐藤 敬子 (本部監査)
- ◆ 報 道
藤田 僚 (事務局員)
- ◆ 救 護
杉田 秀幸 (埼玉武蔵)
曾 章原 (台湾支部)

- ◆ 遠藤 仁 (教務次長)
- ◆ 藤田 久男 (教務次長)
- ◆ 岡本 光正 (本部会計)
- 佐藤 淳一 (山形支部)
- 野村 寛一 (埼玉秩父)
- 平岡 茂範 (讃岐抜刀)
- 堀内 城夫 (士成会)
- 平川 政博 (埼玉武蔵)
- 佐藤 敬子 (本部監査)
- 井林 幹明 (仙台支部)
- 濱田 定昭 (高知抜刀)
- 関原 勝 (埼玉支部)
- 古田 忍 (讃岐抜刀)
- 高橋 道夫 (川崎支部)
- 日高 健治 (大阪支部)
- 柴田 輝久 (東京道場)
- 陳 永隆 (台湾支部)

(印)審判主任(順不動)



◆編集後記◆

■ 令和2年の迎春に入り、時の流れは実に早い…。幾多のいばらの道乗り越え、ここに連盟創立から30年を迎える…。私達は今は亡き、先人の尊い“意志と情熱”を継ぎ、心新たな気持ちで更なる躍進を求め歩み続ける事を誓いたい…。

■ 最近の「YOUTUBE/FACEBOOK」等を拝見

すると『抜刀術・抜刀道』と称して、巻ワラを〈5~6本立て〉日本刀を単に《斬る道具》の様に扱い…、ゲーム感覚でバットの様に振り回し、斬れると見学者は手をたたいて喜ぶ姿に触れ唖然とする…。

■ 日本が誇る尊い日本刀は、刀匠が《鉄と炎と水》と闘いながら『心技と魂』を込めた、鍛刀技法の《折れず・曲がらず・軽く》そして、鉄をも両断する、この日本刀は、世界に類例がない…。

■ 私達は、この様に日本刀の尊厳を踏まえ『剣の理合いと心技』に応じた抜刀道の修練に励んでおり、本連盟は『① 稽古・演武・競技中の絶対安全の確保。② 斬ることのみに走るな!。③ 心の中に芽生える《慢心と我執》!。』を戒め、連盟指導理念の基に『連盟綱領』を掲げ、修練を通じ“人としての道”を求めて、厳しい修練の中から《心・技・体》を養う…。

■ この様に、私達が修練する抜刀道は『剣道・居合道』の原点であり、我が国が世界に誇る、精神文化の粋とも言うべき、武道の源流を為す…。よって、私達が修練する抜刀道を、ここに《正統抜刀道と命名》して、本連盟が誇る日本の武道文化遺産として、連盟会長を中心に体制を構築し、私達の手で後世に伝承して行こうではないか…。

副会長兼
中島 正夫
広報部長



…修練と絆…
…絆と連帯…